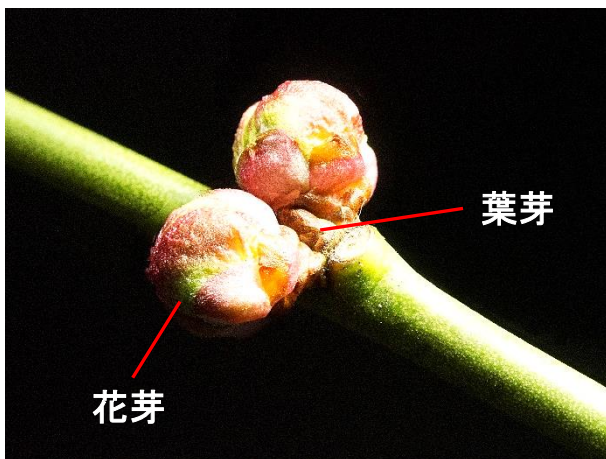


植物多様性センターの「サクラ属四兄弟」

16日は旧暦の正月朔日。花の季節も間もなくです。花といえば、バラ科サクラ属には日本人が昔から愛した植物がたくさん含まれています。サクラを始め、ウメやモモ、スモモやアンズもサクラ属です。

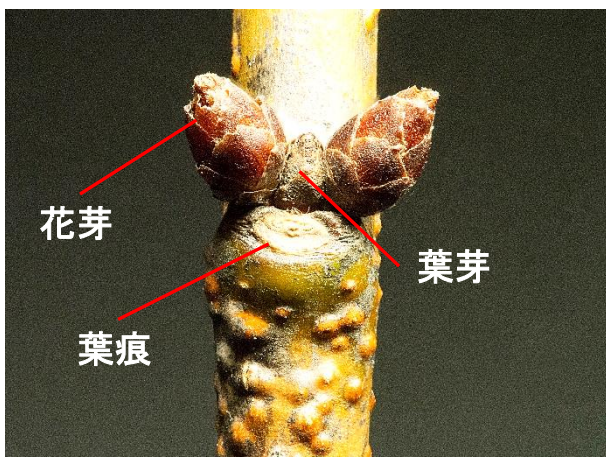
このサクラ属、正確には「広義のサクラ属」とします。分類的に議論があり、狭義のサクラ属(*Cerasus*)の単系統性が遺伝子解析で支持されないため、近縁属を含め「広義の」としてしています。但し全てが広義のサクラ属だと形態的まとまりを欠くため、サクラ属(狭義のサクラ属を含む)とスモモ属(モモ属、アンズ属、ニワウメ属を含む)に分けるのが妥当とされます。将来的に再編の可能性もあります。



丸く膨らんだウメの花芽と間に円錐状の小さな葉芽



ハナモモは花芽も葉芽も繊毛に覆われる



葉痕(ようこん)の周辺が球状に膨らんだアンズ



外側の花芽は大きめ間の葉芽が小さいスモモ